



駐 村 研 究 員 だ よ り

りんごの箱に込める わたしのメッセージ

湯本 隆人

パラパラパラと手許のファイルを繰ってみます。1976年以來の私の「産直」のりんごの箱のすべてに込めたメッセージの「歴史」です。それは私と私の家族の年表でもありますが、私のりんごを食べる人達との関係の「歴史」でもあります。

以下に昨年のメッセージを「送り」ます。ご笑覧ください。

近況報告 02 No.1

つがるの収穫の季節がやってきました。そして一年を振り返ります。どうやら私の年度始めは9月のようです。1月、善光寺のおみくじ「凶」、2月、復活を願っての浅草寺のおみくじも「凶」とでました。2002年の他力本願の仏頼みは光を与えてもらえなかったようです。ならば自力本願とばかりによく働きました。その分、活字離れがひどくなり、K帯やデジカメの説明書もよく読まずにより便利で詳しい機能も活用できずに今に至っています。

ちょいとばかりハートがいがいがする出来事がありました。お盆の最中に友人の長男の結婚披露宴に出席しました。開宴が夕方6時半、お開きが9時頃だったかな、帰りの電車の待ち時間に公園のベンチで酔いを醒ましていたら50過ぎの飲み屋の女将さんらしき人が前のベンチに買い物袋を五つ六つ置き「ねえ、10分ぐらい番をしててくれない」、私が断ると「3分でいいから」、それならと承知すると

公園を一周してきて「いないわねえ」と言います。どうしたのかと私が聞くと「路上生活者の女の人がいるのよお」、手にしたコンビニの弁当を左右に振って残念そうに辺りを見回していました。何でそんなに優しくできると私が尋ねると、「だって可哀相じゃない」と答えが返ってきました。

ネクタイの色が白にしろ黒にしろ、今年は礼服を着る機会が多くありました。冠婚葬祭というやつですがしばらくは黒いネクタイは御免蒙りたいものです。そうそう去年結婚した上の娘花妙に3月男の子が生まれました。5月の連休に京都で染色工房に勤める下の娘真純が帰ってきて、「うちの工房に“屋根より高い鯉幟”があるよ」とのたまうものだから即発注したら連休後に瓦一枚と高さ50センチのポール、吹流し、真鯉、緋鯉、子鯉が送られてきました。部屋の中にそれを組立てて飾って酒を飲んでいたら「バカジジなんだから」とカミさんに笑われました。

さて今年につがるですが春花の咲くのが10日早かったのですがその分収穫が早まったかといえそうともいえずここにきてもどかしい思いをしています。わがやの秋が始まります。 [2002.8.28]

【つがるの防除記録】

- 4/29 アンビルフロアブル (× 1000)
石灰硫黄合剤 (× 100)
- 5/12 スコア水和剤 (× 3000)
スカウトフロアブル (× 2000)
- 6/18 アントラコール顆粒水和剤 (× 500)
テルスター水和剤 (× 1000)
- 7/13 キノンドー水和剤 80% (× 670)
オーソサイド 80 水和剤 (× 1250)
サイアノックス水和剤 (× 1000)
つがる止め消毒 主力園
- 7/26 ベフラン液剤 25 (× 1500)
トップジンM水和剤 (× 1500)
カネマイトフロアブル (× 1000)

一部園

近況報告 02 No.2

台風 21 号が接近しています。天気予報専門のテレビをつけっぱなしで北上するコースと進行速度、中心気圧と最大風速を気にしています。何度も何度も台風には痛めつけられてきましたので少しでもコースが逸れてくれればと願うばかりです。きのうの仕事は取り残していた紅玉 5 箱、千秋 1 箱収穫。初成りで色がきたあじぴか（シナノスイート）1 箱、陽光 4 箱も収穫。メインのジョナゴールドは畑をひとまわり、赤くなったりんごだけ収穫。これ以上何をすればいいというの。そういえば 4 年前の台風で落果したりんごを熊手で列間に集めその上を乗用の草刈機で潰してまわったことがあったっけ、あの時は情けなかったよなあ、なんてことを思い出しています。

朝、急に寒くなって一枚上着を羽織ったら左のポケットから携帯用の折畳み老眼鏡が出てきました。失くした物が突然目の前に現れて、ほんとは損をしているのにすごく得をした気持ちになりました。おとこの朝のことです。この頃こんなことばかり続きます。いよいよ掛声をかけて立上がる「老い」の領域に踏込んだようです。

<あなた> から <わたし> へ

♣ アップルシーズン到来。「防除記録」公開、よくわからないけど安心な薬品であることを信じています。(新潟県 大矢)

♣ 今回から農薬が開示されましたがそれにしても多種の農薬が使われているものですね、改めて考えさせられました。(千葉県 吉田)

♣ 農薬のリストアップは最近のニュースがらみ？ いつものように“ふぞろいのりんご達”おいしいです。(兵庫県 名村)

♣ 「感涙」 シーズン到来。美味で安心して食せるりんごをありがとうございます。流山は久しぶりの雨であり肌寒さってこんなだったかと思う日です。近況報告を読み、メールを打ちたくなりました。(中略)「爺馬鹿」大いに結構、そういう家族があるからこそ子

供は心が育つのですよね。これからも政府の農業政策に惑わされず自分の頭でやって行けたらと思います。(千葉県 千葉)

♣ 「つがるありがとうございました」 おじいちゃんの幸せが、目にみえるようです。りんごの甘い香りと共に、とろけそうな笑顔が箱から飛び出してきました。(後略)(和歌山県 古田)

土性骨の要の腰が痛んで急遽かかりつけの整体士にきてもらって歪みを直してもらったけれど痛いものは痛い、腰がコンニャクのようになっています。風はないけれど雨降りやまず、午後 4 時現在。 [2002.10.1]

朝、明るくなったのを待って畑の見回りに行きましたが、落果したりんごは無し。多少落ちたりんごは自然落果のせいでしょう。台風一過、無風快晴。 [2002.10.2]

近況報告 02 No.3

小春日和の午後、りんごの木の葉叢のくぼみで葉摘みの仕事などしているとふっと気が和らぐ時があります。かと思えば、山に雪が降った午前、里は氷雨、かじかむ指先でりんごの収穫をしていると天を呪うような時もあります。毎年の秋の空の移ろいです。考えてみれば百姓には定年が無いといわれているけれども私があと何回あの木々とつきあえるのかと問われればまるでおぼつかない答えしか出しようがありません。「ぎいら 100 年」という方言があります。不健康な状態でいてなんとなく長生きしてしまうことをいいます。「ぎいらぎいら生きてらさあ」という年寄りの挨拶言葉もよく耳にします。さしあたってわが家の後継者の問題です。おっと、これは不健康な言葉でした。もう少し棚上げにしておきましょう。

10 月中旬からわが家に何人かのヒトが訪ねてきました。いわゆる「援農」という「縁農」ですがりんごに触って何かを感じてくれればいいと思っています。わが家のルールは「一

泊 10 万円」です。宿泊無料但し向こう 10 年
間、年 3 箱以上のりんごの買上げの義務を負
うというものです。そうやってこうやってわ
が家のりんごを 9 月から 3 月まで義理堅くつ
きあってくれている人達に感謝感謝です。

<あなた> から <私> へ

♣ 最近少し早起きなのはきっとりんごのお
かげです。(大阪府 八幡)

♣ 宅配便が少し遅れて 27 日無事届きまし
た。もみがらの中からつがる(とってもおい
しい!!)とまっ赤な紅玉が顔を出していて
“あっ嬉しい!”と笑顔になりました。届いて
から 20 分後、早速夫がアップルパイ作りを開
始。食べる人の私と息子は甘い香りを楽しん
でいます。(東京都 桑原)

♣ 初めて耳にするりんごや他 9 種類も手に
する喜びがあります。“ふぞろいのりんご”
を作っている湯本農園の農薬、店頭に並んでい
る“美しいりんご”の農薬が気になりました。
(長野県 三石)

♣ りんご大好き一家です。早速届いた箱を
開けると 6 種類も!「あじびか」は新品種で
しょうか。6 つの味が楽しみです。(兵庫県 田
辺)

♣ “あじびか”って手触りや形はジョナの
ようで色はつがるのようで、一度オフになっ
たら全種類の親子関係や先祖の図を教えて下
さい。けっこうおもしろい。(大阪府 大森)

10 月の末から漆職人を目指す青年が仕事を
手伝ってくれています。いちおうふじの収穫
の採り終えるまでという期限で「三食温泉晩
酌づき」という条件です。もちろんペイあり
です。今京都にいる下の娘、「真純と一緒にな
ってりんご作りをしてくれればいいんだけど」
けしかけますが笑ってごまかされてしまいま
す。好青年! 酒井君。 [2002.11.1]

近況報告 02 No.4

あつという間に 12 月。今年は頼もしい助っ
人がいたものですから一週間早く収穫を終え

ました。酒井君、10 月 27 日の夜から 11 月 29
日の昼までよく私につきあってもらいました。
知性と感性と体力のバランスがよくとれた好
青年でした。昨夜の彼からのメール「Re : 鮭
の捌き 格闘技, 参戦したかったなあ後悔し
ています。52 頭とは凄い数ですね。さぞや激
しい戦いだったのではないのでしょうか。僕の
胃袋も戦闘体制 OK です!」

酒井君が帰った二日後の 12 月 1 日、新潟県
能生町の矢野夫妻が鮭 80 頭積んで来訪、さっ
そく燻製の「鮭の捌き」を開始。わが家では
この日を「格闘技の日」と呼んでいます。今年
は、話を聞きつけたむらの知人、川口氏が
参加、私が腹開きで二枚におろしていると、
かの川口氏は背開きでおろしはじめました。
そこへ隣の鉄工所の栗林氏も参加。架設のリ
ングを乗っ取られて私と大矢さんはさばいた
鮭のアラ出しと洗いに専念。昼まえ、上の娘
夫婦と息子(杜守)が様子伺いに来訪。かく
して昼までにおおかたをやっつけてしまいま
した。昼食は酒粕入り鮭汁といくらのちらし
寿司。コップ酒を飲んだら午後はやる気がな
くなってしまったけれど気を取直してみそ漬
け用の筒切りを婿殿と二人で再開。結局、3
時半にはすべて終了してしまいました。今年
も「サケトモ」の大矢さんに感謝です。それ
に前日研いだ包丁 4 本を届けてくれ当日「野
球も観るよりやる方が楽しい、それと同じ」
と言いながら初参加の川口氏に感謝です。翌
日味付け。カミさんが塩と砂糖と黒胡椒をふ
りかけ私が軍手で擦込む作業の時、鮭の頭数
を数えたら何と 52 でした。先が思いやられま
すが何とかなるでしょう。

今年のふじは大玉の畑と子玉の畑に極端に
分かれてしまいました。主力の畑が小玉だっ
たので思惑の収穫には達しませんでした。労
力のことを考えればこんなものかななどと
考えています。

<あなた> から <わたし> へ

♣ 毎朝箱から、“りんごオブザデイ”の儀式

をおこなってから取り出しています。(大阪府 八幡)

♣ 去年は他の品物を送った方もやはりヨマセのリンゴが良いようなので元に戻しました。(東京都 筒井)

♣ Paris から帰ったばかりの私ですがフランスの果物(りんご)野菜は味が濃く見かけは小さいけれど水っぽくなく感激してしまいました。(土地のせいですか?)でも湯本さんのりんごはふじもあいかわらず甘酸っぱさもありおいしい!!と思いました。(兵庫県 上村)

♣ 昔からの[毒]青年と好青年の労働と酒盛りはさぞや弾むものでありましょう。(宮崎県 河本)

毎年ふじの収穫が終わると鬱状態になりますが、今年は収穫が終わった後に「鮭の捌きの格闘技」をしたものですから深い鬱は避けられそうです。荷造りに精を出すことに専念します。 [2002.12.3]

近況報告 03 No.5

外は雪が降っています。あけましておめでとうございます。今年も宜しくおつきあいください。

坊主めくりをしていて最後の一巡で姫を引きごっそり札を戴いてしまったような出来事が年末にありました。昨年、善光寺と浅草寺のおみくじが「凶」というスタートでしたので先を危ぶんでいたのですが最後に吉事がきました。本庄基晃という絵描きの絵、額装6点、原画30点をゲットしたのです。「両眼失明の苦しみから立あがり、今、かすかな光をたよりに祈りと愛の世界を描く隻眼の画家」が私にそれらの絵をなにゆえに託したかは解りませんが何やら「身辺整理」の匂いがしてきます。いやはや保管に気をつかわなければなりません、いつか陽の目が浴びるように遺言するつもりです。

元旦の朝、目印をしておいた雪の中からフ

キノトウを採り、雑煮の薬味で新年の野趣を味わい、産土に初詣をし、夜間瀬川にクレソンを採りにいき、畑にいき一枝剪定し、屠蘇を飲み、昼寝をし、温泉に入り、恒例の一日を過ごしました。

<あなた>から<わたし>へ

♣ おりんごが大評判!!こんな時代だからこそ貴重です。(静岡県 中村)

♣ 箱をあけた時、不ぞろいのりんご達を見て思わずほっとしてしまいました。今年はずいぶん大きいのもありますね。パリンと歯ごたえ、おいしいです。(神奈川県 重田)

♣ 又、美味しいりんごを食べることができました。先月、頂き物のりんご(長野上田から)がありましたので.....でも、やはりコクというか貴方のところは、最高!です。(兵庫県 上村)

♣ 三ヶ所のりんごが集まりました。これから食べ比べをしてみます。それにしても毎年「鮭のお話」、通販はないのですか、どうしたらその口福をうけられるのでしょうか、よいお年を!払い込む前に食べました。一番おいしかった!(千葉県 吉田)

♣ ありがとう。毒りんごで毒を流し血液サラサラ(茨城県 白石)

年末、二十日過ぎから燻製に明け暮れました。そこで判ったことは鮭の場合、背開きよりも腹開きの方がいいということです。熱が入ると鮭自信の重みで落ちてしまうのです。10頭以上落としました。それはそれで別に加熱をしてほぐして小分けにして冷凍しましたが。ホタテは抜群の味に変化し、ブロック肉はそのまま切って口にするよりフライパンで加熱しその油が旨味を増すということが判りましたよ。カマボコやニシンイワシの開きは味付けをする必要がないので簡単。生イカもチーズも合格点。肴が豊富な湯本家の正月です。箱根駅伝を見ながらこれから飲み始めます。 [2003.1.2]

(長野県下高井郡・農業)